



郷土自慢の新聞ずらり

美浜・県中学審査入賞作品展示



第24回県中学生郷土新聞コンクール(県中学校教育研究会社会科部会、福井新聞社主催)の入賞作品展が美浜町生涯学習センターなびあすで15日

力作が並ぶ県中学生郷土新聞コンクールの入賞作品展。15日、美浜町生涯学習センター

始まった。地元の特産品や伝統文化などを取材し、分かりやすくレイアウトした作品65点が並んでいる。23日まで。

郷土の地理や歴史を調べ、古里への関心を高めてもらおうと、NIE(教育に新聞を)の一環で毎年開催。14日始まった美浜美術展(町、町教委、福井新聞社、関西電力主催)の関連展示として行われている。

佳作の敦賀市栗野中2年の岡崎萌恵さんは「寺社仏閣新聞」として、気比神宮や金崎宮などの歴史や、敦賀まつり、花換まつりなどを紹介。敦賀の魅力イラストを交えて分かりやすく盛り込んだ。

同市東浦中2年の酒井陽奈乃さんの「めがね新聞」は、鯖江で眼鏡作りが始まった経緯や現在の鯖江の眼鏡の特長などを取材してまとめている。

最高賞の知事賞に輝いた木田恋菜さん(勝山南部中2年)の「えごま新聞」や、県教委賞の宇坪大成さん(成和中2年)の「オーガニック新聞」なども並ぶ。

(藤田有美)